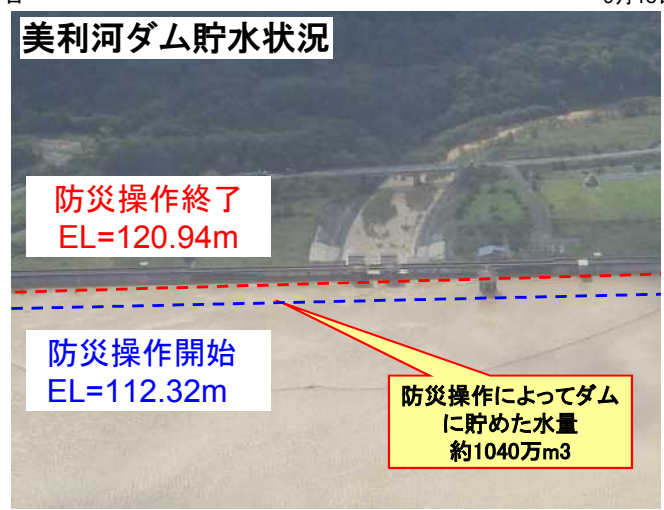
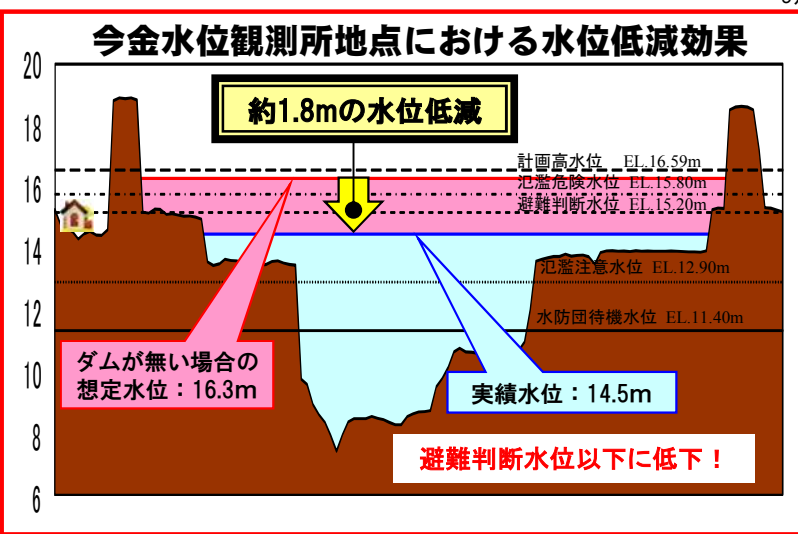
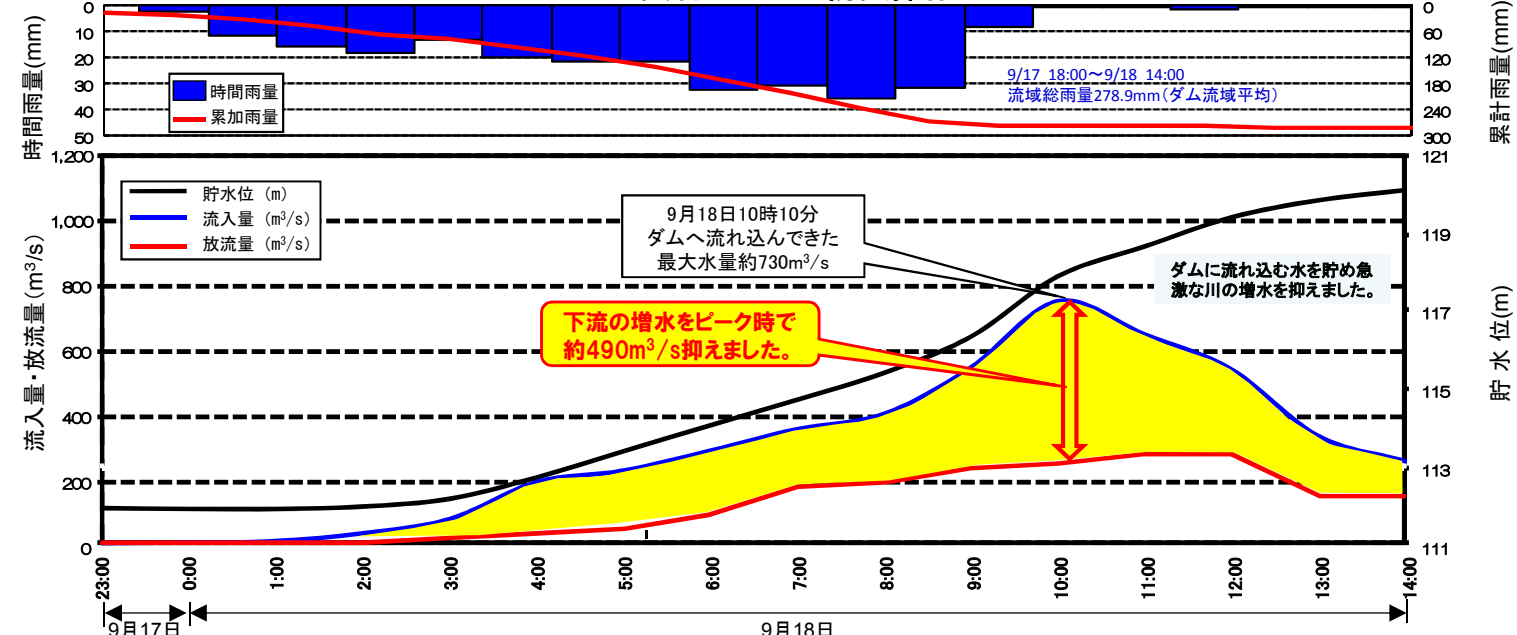
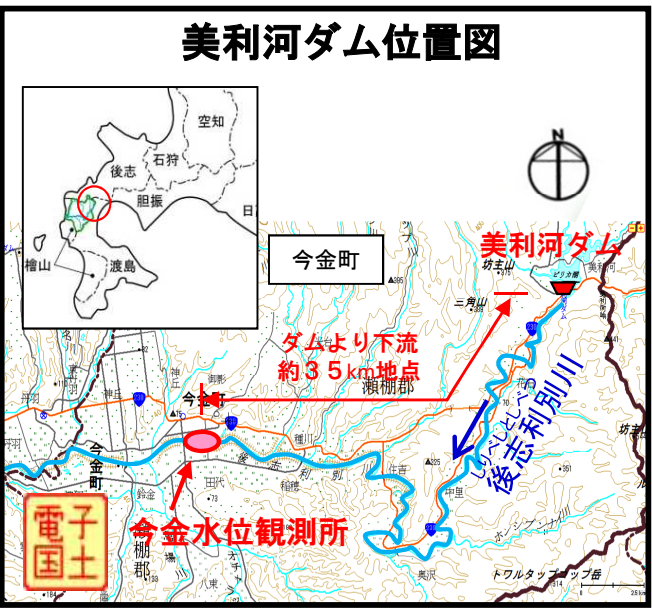


ダム整備が効果を発揮(北海道 美利河ダム) (国管理)

- 平成29年9月17日～18日、台風第18号による降雨により、美利河ダムにおいては、洪水量を超える流入量を観測。
- 美利河ダムの防災操作によって、下流河川の水位低減を図り、下流の今金町(今金水位観測所)では、水位を約1.8m低減させる効果があったものと推測されます。また、下流河川の水位状況を踏まえ、放流量を低減する特別防災操作を実施しました。
- 仮にダムが整備されていないならば、氾濫危険水位※1を上回る出水となったことが想定されます。

※1 氾濫危険水位: 河川が氾濫する恐れのある水位や安全に避難するために避難を開始すべき水位

美利河ダムの防災操作



※本資料の数値は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。